

TICAD Civil Society Forum

c/o Institute of Asia-Pacific Studies,
Waseda University,
Rm 613-6, 7F Soudainishiwaseda Bldg,
Nishiwaseda, Shinjuku-ku, Tokyo
169-0051 JAPAN
TEL&FAX: +81-3-5286-8261
e-mail: office@ticad-csf.net
URL: <http://www.ticad-csf.net>



特定非営利活動法人

TICAD 市民社会フォーラム(TCSF)
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-21-1
早大西早稲田ビル 7F プロジェクト室 613-6 号室
早稲田大学 アジア太平洋センター 気付
TEL: 03-5286-8261
E-mail: office@ticad-csf.net
URL: <http://www.ticad-csf.net>

OECD と日本市民社会の対話

～ 2008 年 TICAD IV と G8 サミットに向けて ～

ご案内

2008 年春に、日本で第 4 回アフリカ開発会議(TICAD IV)と G8 サミットの開催が決定され、日本が世界に向けてどのような貢献をするのか、国際的な注目が集まりつつあります。

既に、日本の市民社会は、これらの会議に向けて活発な動きを見せています。TICAD に向けては、本年 3 月に「TICAD IV・NGO ネットワーク(TNnet)」が結成され、アフリカで活動する、あるいはアフリカに関わる活動を日本で実施する 23 の NGO(2007 年 8 月現在)が参加し、アフリカ開発への市民参加を求めて活動を開始しています。同じく、洞爺湖サミットに向けて「2008 年 G8 NGO フォーラム」が 6 月に結成され、現在までに 100 を超える団体が結集し、政策提言を準備しています。

今回お招きする OECD /DAC (経済開発協力機構開発/援助委員会) は、二国間援助国政府が持続可能な開発に向けて、援助効果を促進するために出来た機関であり、貧困削減と人々の社会への参加促進を活動の重要な柱としています。本対話の主催者である(特活)TICAD 市民社会フォーラム (TCSF)は、2006 年 5 月 27 日、(特活)国際協力 NGO センター、ODA 改革ネットワーク、(特活)関西 NGO 評議会と(特活)名古屋 NGO センターと共に、DAC 議長のリチャード・マニング氏や英・仏・オランダの援助機関関係者を迎えて国際シンポジウム「日本の ODA は世界の貧困者を救えるか？」を開催しました(OECD 東京センター後援)。その際、マニング議長は、貧困解消における市民社会との連携を重視していることを明らかにしました。

本対話は、去年の同国際シンポジウムのフォローアップの一環として、OECD/DAC の新事務局長(リチャード・ケアリー氏)をお招きし、2008 年の TICAD IV と G8 サミットに向けて、OECD と日本の市民社会が、情報と意見を交換することを目的として開催されます。併せて、ケアリー事務局長に同行して来日する APF(アフリカ・パートナーシップ・フォーラム)サポートユニット長のデイビット・バット氏との対話も予定しております。なお、G8 サミットとアフリカの間をつなぐ目的で、エビアン・サミット以来慣例化している APF は、2008 年 4 月に日本で開催されることが決定しています。

本会合は、OECD/DAC と日本の市民社会間のコミュニケーションと今後の協力を促進する機会となり、2008 年に向けて、世界の貧困を乗り越えようと頑張る草の根の人々にとって、意味ある成果を生み出すことを目的に開催されます。

TICAD Civil Society Forum

c/o Institute of Asia-Pacific Studies,
Waseda University,
Rm 613-6, 7F Soudainishiwaseda Bldg,
Nishiwaseda, Shinjuku-ku, Tokyo
169-0051 JAPAN
TEL&FAX : +81-3-5286-8261
e-mail : office@ticad-csf.net
URL : <http://www.ticad-csf.net>



特定非営利活動法人

TICAD 市民社会フォーラム(TCSF)
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-21-1
早大西早稲田ビル 7F プロジェクト室 613-6 号室
早稲田大学 アジア太平洋センター 気付
TEL : 03-5286-8261
E-mail: office@ticad-csf.net
URL: <http://www.ticad-csf.net>

記

日時: 2007年9月3日(月)14時~16時

場所: 早稲田大学 19号館 6階 610号室(新宿区西早稲田 1-21-1 早大西早稲田ビル)

東京メトロ東西線早稲田駅 3b 番出口/2 番出口より徒歩 10分

JR 山手線/西武新宿線高田馬場駅より早大正門行(学 02 系統)バス 10分、

西早稲田下車徒歩 5分

http://www.waseda.jp/gsaps/top_menu/image/accessmap_jp.pdf (地図)

参加者: NGO 関係者(特に、TICAD IV・NGO ネットワーク・2008年 G8 NGO フォーラム加盟団体)及びジャーナリストなど約 40名

* 上記以外の方は、ご参加いただけませんので、ご了承ください。

参加: 無料

* 要申込み (末尾の申込フォームをご利用の上、8月28日(火)までにメール、またはファックスでご連絡ください。)

* 先着順 (*上記の NGO ネットワーク・フォーラムの参加者を優先します。)

使用言語: 英語(通訳なし)

【プログラム】

1. 開会挨拶(14:00-14:20)

・対話への抱負~大林稔氏

・OECD/DAC の 2008 年に向けた準備と日本への期待~リチャード・ケアリー氏

2. 2008 年に向けた日本市民社会の状況(14:20-15:10)

・TICAD IV に向けた準備~大林稔氏

・G8 サミットに向けた準備~大橋正明氏

・OECD 側からの質問と応答

3. APF とは?(15:10-15:35)

・APF とは?~デイビッド・バット氏

・日本市民社会からの質問と応答

4. 意見交換(15:35-15:55)

5. 閉会挨拶(15:55-16:00)

発話者:

Mr. Richard CAREY : OECD/DAC 事務局長

Mr. David BATT : Africa Partnership Forum Support Unit (OECD)局長

Mrs. Ida Mc DONNELL : Informal Network of DAC Development

大林稔:(特活)TICAD 市民社会フォーラム(TCSF)代表/龍谷大学教授

大橋正明:2008年 G8 サミット NGO フォーラム副代表/

(特活)国際協力 NGO センター(JANIC)理事長/恵泉学園大学教授

司会: 船田クラークさん/さやか:TICAD 市民社会フォーラム副代表/東京外国語大学講師

TICAD Civil Society Forum

c/o Institute of Asia-Pacific Studies,
Waseda University,
Rm 613-6, 7F Soudainishiwaseda Bldg,
Nishiwaseda, Shinjuku-ku, Tokyo
169-0051 JAPAN

TEL&FAX : +81-3-5286-8261

e-mail : office@ticad-csf.net

URL : <http://www.ticad-csf.net>



特定非営利活動法人

TICAD 市民社会フォーラム(TCSF)

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-21-1
早大西早稲田ビル 7F プロジェクト室 613-6 号室
早稲田大学 アジア太平洋センター気付

TEL : 03-5286-8261

E-mail: office@ticad-csf.net

URL: <http://www.ticad-csf.net>

参加申し込みフォーム

< event@ticad-csf.net か Fax 03-5286-8261 にご送信ください >

* 先着順 (*ただし、上記の NGO ネットワーク・フォーラムの参加者を優先します。)

9月3日の OECD との対話に参加します。

お名前:

ご所属:

加盟する NGO ネットワーク(あれば):

ご連絡先(メールアドレス):

*もし対話の内容にご希望があれば事前にお聞かせください。

問合せ先:

(特活)TICAD 市民社会フォーラム事務局 (担当:山田)

〒169-0051 新宿区西早稲田 1-21-1 早大西早稲田ビル 7 階 プロジェクト室 613-6 号室

早稲田大学 アジア太平洋センター気付

Email: event@ticad-csf.net Tel/Fax : 03-5286-8261 <http://www.ticad-csf.net>